

## 事業完了時の写真

ベトナム「北部・中部 2 省における少数民族の幼稚園・小学校教育改善事業」(第 2 年次)

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン



2教室を建設したタサン第2幼稚園・小学校(ライチャウ省シンホー郡)。旧小学校校舎は老朽化のため壁板の隙間から雨風が吹き込み、幼稚園はコミュニティの施設を間借りしていた。この村には車が通れる道が整備されていないため、新校舎の建築資材は、地域住民らの手を借りてバイクおよび徒歩で運搬された。



同タサン第2幼稚園・小学校に建設した水・衛生施設。視察に同行した学校長とコミュニン人民委員会が維持管理について議論している。以前は屋外で排泄していた子どもたちが、衛生的なトイレの使用と手洗いの習慣化を通して、感染症を予防する効果も期待される。



3教室を建設したカンティ第2小学校(ライチャウ省シンホー郡)。子どもたちが、在ベトナム日本国大使館を通じて寄贈されたサッカーボールで遊んでいる。旧校舎は集落から離れた急斜面のふもとにあり、通学に危険が伴ったが、現在は集落から近い新校舎に1～3年生の児童34人が通えるようになった。



同カンティ第2小学校の新しい教室には、小さい子どもたちの身長に合った高さの机や椅子が支給され、適切な姿勢で勉強できるようになった。教師によると、新校舎建設後に保護者の関心が高まり、児童の出席率が8割台から9割台に上がったという。



2教室を建設したダクアン幼稚園・小学校(コントウム省コンプロン郡)。2018年8月初旬、完成式を実施し、子どもたち・保護者・教師・地域住民が集まった。建設前の園児・児童は20人であったところ、建設後は近隣集落の子どもたちも通うようになり、67人が適切な環境で勉強できるようになった。



同ダクアン幼稚園・小学校で完成祝賀の踊りを踊る子どもたち。背後のフェンスが設置されたことにより、家畜の侵入を心配することなく、安全に学習できるようになった。



2018年4月に日本人専門家を招聘し、コントウム省コンプロン郡の小学校で実施した教師間の学びあいトレーニングの様子。公開授業を担当する教師は、子どもたちが積極的に学習できるよう、机の配置や問題の出し方などを工夫した。



ライチャウ省シンホー郡の基幹小学校の図書室は、休み時間になると読書を楽しむ子どもたちで混み合う。1年次に続き、2年次も児童図書を配布した。支給された図書は、教師・児童が適切に維持管理している。